

研究集会:地震・火山現象の解明への技術開発の貢献

日程:2015年1月6日(火) 13:30~

場所:地震研究所1号館3階 事務会議室A

挨拶と趣旨説明

渡辺俊樹(東大地震研)

話題提供

1. 海底地殻変動観測技術の高度化とモニタリングの成果
田所敬一(名大環境)
2. スロースリップイベントの検出を目的とした海底での機動的傾斜変動観測の可能性
塩原 肇(東大地震研)
3. 日本海溝海底地震津波観測網(S-net)の整備進捗状況
植平賢司(防災科技研)
4. 三陸沖海底光ケーブル式地震津波観測システムの復旧と ICT を用いたケーブル式小型地震津波観測システムの開発
篠原雅尚(東大地震研)
5. GPS データによる火山灰噴煙柱検出の試み
太田雄策(東北大理)
6. 火山噴火観測を実現するための Very Long Range Muography(VLRM)の開発
草茅太郎、田中宏幸(東大地震研)
7. 衛星電話を用いた地震波形テレメータシステムの開発と携帯端末テレメータの現状
松島 健(九大理)
8. 新型アクロスとボアホール型シングルフォース震源
山岡耕春(名大環境)(代理:渡辺俊樹(東大地震研))

今後についての議論